



### 手芸教室

- ・10月16日(土)午後1:30～  
ハロウィンのかわいい巻きぐるみを作ります。
- ・参加申し込み 10月14日(木)まで
- ・参加費 無料

### なかよしひろば

- ・10月28日(木)午前10:00～  
砂場で遊ぼう。
- ・参加申し込み 10月24日(日)まで
- ・おやつ代 50円

### 生け花教室

- ・10月30日(土)午後1:30～  
フラワーアレンジメントをしよう。
- ・会員以外の方の申し込み 10月24日(日)まで
- ・花代 700円

### チャレンジクッキング

- ・10月31日(日)午前9:30～  
「かぼちゃのケーキ」を作ろう。
- ・持ってくるもの エプロン、三角巾
- ・参加申し込み 10月29日(金)まで
- ・参加費 50円

### チューリップの球根を植えよう

- ・11月3日(水・祝)午前10:00～  
春になるのが楽しみ！  
球根植えの後にポップコーンを作ります。
- ※協力 更生保護女性会

### 第32回児童館まつり

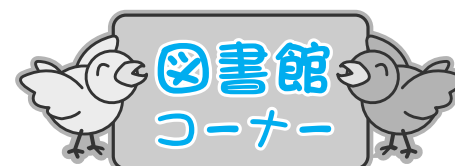
- ・11月13日(土)午前9:30～12:00  
内容 お店やさん(スーパーボールすくい、ヨーヨーつり、小物やなど)のほか、たのしいゲームいろいろ
- ・参加申し込み 11月11日(木)まで
- ・参加費 無料  
会場は児童館です。たくさんの参加待ってます。

### 「児童館」 10月16日～11月15日 のお休み

開館時間 午前9時～午後5時  
(11月より午後4時)

☎0287-96-3109

日	月	火	水	木	金	土
						10/16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31	11/1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15					



### 読書会

- ・10月13日(水)午後1:30～
- ・場所 馬頭図書館 視聴覚室  
テキスト「猫を抱いて象と泳ぐ」小川洋子／著  
和やかな雰囲気です。語りあっています。  
興味のある方はお気軽にどうぞ。

### たのしい絵本と紙しばいの会

- ・10月21日(木)午前10:30～
- ・11月4日(木)午前10:30～
- ・場所 馬頭図書館 視聴覚室  
小さいお子さまのためのおはなし会です。  
親子で一緒にお越しください。

### 小川おはなしまつり

- ・10月23日(土)10:30～
- ・場所 小川公民館 和室  
手遊びや絵本の読み聞かせのほか、  
みんなで参加して楽しめる劇を行います。

### 婦人ボランティアのおはなし会

- ・11月13日(土)14:00～
- ・場所 馬頭図書館 児童室  
おはなしじょうずなボランティアさんが  
昔ばなしの絵本や紙しばいを読んでもくれます。

### 馬頭図書館・小川図書館の休館日(10/16～11/15)

共通：10月31日(日)、11月3日(水)

馬頭図書館休館日	小川図書館休館日
10月18日(月)、25日(月)	10月22日(金)、29日(金)
11月1日(月)、8日(月)	11月5日(金)、12日(金)
15日(月)	



9月中旬から10月上旬にかけての毎週末、町内各地で運動会が開催されました。  
新設された馬頭東小

### 今月の表紙

校とわかあゆ保育園では、初めての運動会でしたが、児童・園児の皆さんは、みんな仲良く一致団結して日頃の練習の成果をたくさんのお客様の前で披露していました。  
今年には特に残暑厳しい中での運動会だったと思います。中には、中学校、小学校、幼稚園と3週連続で運動会に駆けつけた親御さんもいたことでした。子供さん以上に大変お疲れさまでした。また、来年も頑張りましょう。

## 那珂川町の文化財シリーズ 那須のゆりがね

皆さんは、この那珂川町で「金」が採れたことはご存知でしょうか。

町内でよく見かける「ゆりがね」とは、金を採る方法の重いと砂だけを集め、それからその土砂を「ゆり板」と呼ばれる木製の板を使い、水洗いしながら、ゆり動かして採る生産方法です。金は比重が重いことから最後まで沈積し残ります。鉱山開発が進む戦国時代頃まで主流の方法だったと考えられています。

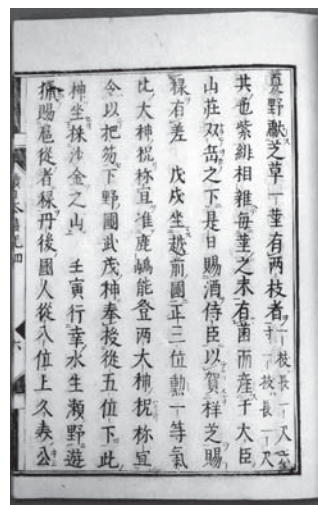
金は現在でも貴重なものですが、古来より地中でも大気中でも錆びない鉱物であることから、多くの人々に尊ばれ、永遠や不老不死の象徴として珍重されてきました。

しかし、奈良時代に日本国内で金が産出するまで、日本に入ってくる金は、朝鮮半島や大陸から原材料を輸入したものでした。古墳時代において金は権力を象徴するものであり、大刀や装身具などに鍍金(金メッキ)が施され、古

墳に副葬されました。久那瀬の川崎古墳から出土した純金製品のような耳環も、銅地に金張りされたものです。

奈良時代になると、律令国家は、日本国内での金産出をたびたび試みますが、なかなかうまくいかなかった様子が『続日本紀』から窺えます。そのような状況のなかで、奈良県東大寺の歴史などについて記された『東大寺要録』によると、七四七年に東大寺大仏に鍍金するための金が不足していたところ、この下野国から金が産出したとの知らせがあったと記されています。

また『続日本後紀』の承和二(八三五)年二月二十三日の記録に「下野国武茂神に従



『続日本後紀』  
承和三(835)年の記事  
横浜市歴史博物館所蔵

五位下を授け奉る。此の神は沙金(砂金)を採るの山に坐す」とあります。この「武茂神」が健武山神社周辺と考えられ、金が採取できることで、位を与えられています。

その後日本は、世界でも有数の金産出国として世界に知られるようになります。マルコ・ポーロにより十三世紀末に記された『東方見聞録』の「黄金の国ジバング」の記述につながり、大航海時代のきっかけとなるものと考えられています。

現在、なす風土記の丘資料館湯津上館で開催中の第十八回企画展「那須のゆりがね―産金の歴史―」では、那須の産金の歴史について、古墳時代から近現代に至るまでの様子を紹介しています。皆様のご来館をお待ちしています。  
(なす風土記の丘資料館  
学芸員 金子智美)

### 第18回企画展

#### 「那須のゆりがね―産金の歴史―」

会期 11月23日(火)まで  
開催場所 湯津上館  
要入館料(中学生以下は無料)  
講演会とシンポジウム  
日時 10月17日(日)  
午前10時～午後4時  
講師 鐘江宏之氏(学習院大学教授)・萩野谷悟氏(日本考古学協会会員)・矢内修氏(企画展調査委員会委員)・眞保昌弘(当館主任学芸員)  
コーディネイター 和田貞夫(当館館長)  
会場 ふるさと館(小川館隣)  
定員 80名(参加費無料)  
※講演会終了後、湯津上館に移動してギャラリートーク  
お問い合わせ  
なす風土記の丘資料館小川館  
☎0287-96-3366

### 10月1日現在の人口

(住民基本台帳)  
男 9,635人(-8)  
女 9,576人(-4)  
計 19,211人(-12)  
世帯数 6,132(+6)  
( )内は前月との比較

氏名	(年齢)	(住所)
海老沢孝一	(96)	馬頭
高野アサ	(83)	馬頭
高野ツギノ	(82)	馬頭
岡崎豊秋	(81)	馬頭
立花初世	(58)	馬頭
高野不二夫	(86)	馬頭
戸部幸喜	(89)	馬頭
益子フヂ	(79)	馬頭
大金恵子	(54)	馬頭
豊田禮次	(95)	馬頭
和泉ハツイ	(93)	馬頭
露久保健	(88)	馬頭
角田トシエ	(88)	馬頭

※掲載は希望者のみです。  
(8月21日～9月20日) 敬称略

### うぶいえ

氏名	(父母の名)	(住所)
藤田結衣	知克	馬頭
鈴木吟弥	修治	馬頭
菊池莉仁	和秋	馬頭
山口汐遠	友美	馬頭
山口英寿	香織	馬頭

### おくやみ